

①市内宿泊施設

市内宿泊施設の調査場所は、客室数が 50 室以上の宿泊施設（U・コミュニティホテル、リッチモンドホテル東大阪、ホテルウィングインターナショナルセレクト東大阪、ホテルセイリュウ）を含む、最低4箇所以上で実施していただき、その他ございましたら、事業者様からご提案をお願いいたします。

また、調査票データについては宿泊者向け、宿泊施設向け共にデータを提供いたします。なお、調査票の内容については、必要に応じて事業者様と調整をさせていただきます。

②市内事業者

調査していただく市内事業者については、特にこちらで指定せず、数についても目安は設けていません。

なお、調査を実施する目的については以下のとおりですので、ご参考にしてください。

調査対象	目的
宿泊施設周辺の商業店舗等	宿泊施設を利用している外国人の周辺店舗等の利用状況の把握
免税店	外国人の利用状況の把握
外国人の受け皿整備	市内店舗で外国人向けに指差しツールやキャッシュレス決済設備等を導入しての効果や利用状況の把握
体験プログラム提供事業者	市内で外国人向けに体験プログラムを実施している事業者について、PR方法や集客状況の把握
運輸業の動き	バス・タクシー等の運輸業について、外国人向け対応や利用状況の把握

③外国人旅行者

観光案内所については、関西国際空港、なんば、京都を含む、最低3箇所以上で調査を実施していただき、その他ございましたら、事業者様からご提案をお願いいたします。